

学 年
高

擬音語・擬態語を使いわけよう 1

年 組 氏名

☆擬音語は、動物の鳴き声や物の音などをまねて表した言葉です。(例・ワンワン、ピューピュー)

擬態語は、ものごとのようすや、身ぶりなどの感じを、それらしい音で表した言葉です。(例・わくわく、うきうき)

1 次の①と②の二つの言葉の意味を、国語辞典で調べて書きましょう。

①あつさり

②さつぱり

2 次の文の()にふさわしい言葉を、1の①②から選んで書きましょう。(ただし、一つだけ①②の両方が入るも

のがあります。その場合には、()の中に「○」を書き入れましょう。)

・シャワーをあびて、()する。

・田中さんは、しんどい仕事を()と引き受けてくれた。

・わたしは、()した味の食べものが好きです。

・いくら注意しても、()ききめがない。

3 1の①②のうち、どちらかの言葉を使って、文を作りましょう。



学 年

高

擬音語・擬態語を使いわけよう 1

年 組 氏名

☆擬音語は、動物の鳴き声や物の音などをまねて表した言葉です。(例・ワンワン、ピューピュー)

擬態語は、ものごとのようすや、身ぶりなどの感じを、それらしい音で表した言葉です。(例・わくわく、うきうき)

1 次の①と②の二つの言葉の意味を、国語辞典で調べて書きましょう。

①あつさり

かんたんに。さっぱりしているようす。

②さつぱり

さらっとして気持ちのよいようす。あつさりとしているようす。まったく。少しも。

2 次の文の()にふさわしい言葉を、1の①②から選んで書きましょう。(ただし、一つだけ①②の両方が入るものがあります。その場合には、()の中に「○」を書き入れましょう。)

・シャワーをあびて、(さつぱり)する。

・田中さんは、しんどい仕事を(あつさり)と引き受けてくれた。

・わたしは、()○()した味の食べものが好きです。

・いくら注意しても、(さつぱり)ききめがない。



3 1の①②のうち、どちらかの言葉を使って、文を作りましょう。

ねぼうしたわたしは、十時発のバスに乗るのをあつさりとかきらめた。